

2018年2月23日

京浜急行バス株式会社

エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社

目的地への移動中もフリーWi-Fiでインターネットがご利用可能に！ 「KEIKYU-BUS FREE Wi-Fi」が3月1日にスタート 空港・中距離バスおよび夜間高速バス251台で順次サービス提供を開始します。

京急グループの京浜急行バス株式会社（本社：東京都港区，社長：平位 武，以下「京浜急行バス」）とエヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社（本社：東京都千代田区，社長：南川 夏雄，以下「NTTBP」）は、2018年3月1日（木）から羽田空港・成田空港・横浜駅を主要な起点とする空港・中距離バス，および品川・横浜から各地を結ぶ夜間高速バス，計251台でフリーWi-Fiサービスの提供を順次開始いたします。

京浜急行バスでは，訪日外国人の増加により旅行先でのインターネット利用環境に対する需要が高まっていることから，NTTBPのフリーWi-Fiを導入し，より便利な無料インターネット利用環境を提供いたします。

本サービスでは，バス車内でスマートフォン，タブレット等の通信端末を利用し，トップページや対応アプリ「Japan Connected-free Wi-Fi」（以下、「Japan Wi-Fi」）から，初回にメールアドレスまたはSNSアカウント（Facebook，Twitter等）を使って利用登録を行うことで，簡単にフリーWi-Fiに接続・ご利用いただけます。

また，本サービスは，NTTBPが提供しているスマートフォン向け認証アプリ（無料）「Japan Wi-Fi」に対応しており，本サービスの利用登録をされたお客さまは，「KEIKYU-BUS FREE Wi-Fi」だけでなく，すでに「Japan Wi-Fi」に参画している他のエリア（日本全国の主要空港，主要駅，観光施設など約16万アクセスポイント※）でも手軽な操作で簡単にフリーWi-Fiをご利用いただけます。

京浜急行バスでは，今後も，訪日外国人のお客さまへのさらなるサービス向上に取り組んでまいります。詳細については別紙の通りです。

※2018年1月現在



利用可能な車両を示すエリアサインマーク



サービスロゴ

今回開始するフリーWi-Fi（無料公衆無線LANサービス）について

1. サービス名称

「KEIKYU-BUS FREE Wi-Fi」（SSID：KEIKYU-BUS_FREE_Wi-Fi）

2. サービス開始日

2018年3月1日（木）から順次導入開始し、3月末までに全台導入予定

※導入済み車両についてはエリアサインを貼り付け

3. サービス提供場所および台数

提供場所：京浜急行バスの空港・中距離バスおよび夜間高速バス車内

台数：計251台



空港・中距離バス（上）・夜間高速バス（下）

4. 対応言語

英語・中国語（繁体字・簡体字）・韓国語・日本語 計5言語

5. 利用方法

- (1) 京浜急行バス車内にてSSIDまたはアプリ「Japan Wi-Fi」から「KEIKYU-BUS FREE Wi-Fi」に接続
- (2) 初回利用時には「メールリターン方式（メールアドレス）」または「SNSアカウント方式（Twitter, Facebook等）」で利用登録
- (3) 登録完了後、120分間（1日4回まで）フリーWi-Fiが利用可能

6. 通信事業者

エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社

7. 「Japan Connected-free Wi-Fi」について

本アプリは、NTTBPが提供するスマートフォン向け認証アプリ（無料）です。「KEIKYU-BUS FREE Wi-Fi」は「Japan Wi-Fi」に対応します。これにより、一度アプリの利用登録を行えば、「KEIKYU-BUS FREE Wi-Fi」のエリアに加えて既に「Japan Connected-free Wi-Fi」に参画している他のエリア（日本全国の主要空港、主要駅、観光施設など約16万アクセスポイント）でも手軽な操作でフリーWi-Fiをご利用いただくことが可能となります。詳しい利用方法等については、NTTBPのホームページ（<http://www.ntt-bp.net/jcfw/ja.html>）をご参照ください。

※アクセスポイント数は2018年1月末現在です。

※アプリのダウンロードは2018年1月末現在で約320万ダウンロードに達しています。

※同アプリを利用するほか、ブラウザで個別に利用登録を行うことでも、「KEIKYU-BUS FREE Wi-Fi」をご利用いただけます。

